

第5章 産業・交流

18. シティプロモーション

19. 農業

20. 商工業

基本施策18 シティプロモーション

担当 秘書政策課^(※)・シティプロモーション課

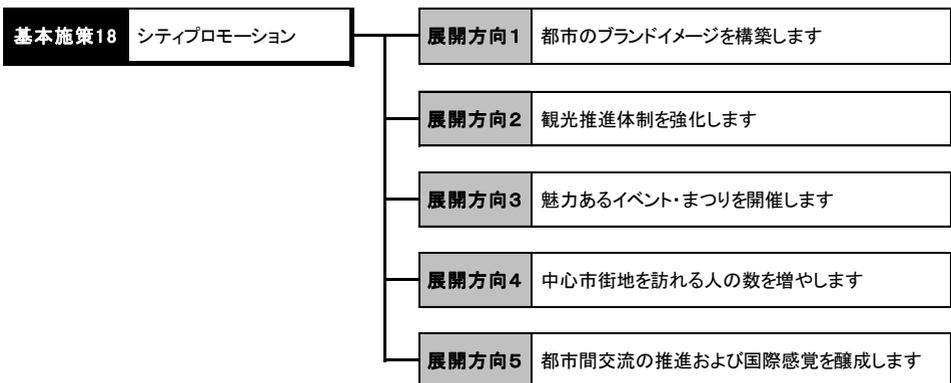
◆基本施策の目的

さまざまな地域資源を活用し、本市のブランド力を高めるとともに、本市の魅力を市内外に発信することにより、本市に「訪れたい人」「住みたい人」「住み続けたい人」を増加させます。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
小牧市の定住人口	人	153,170					H30の推計人口を上回る
小牧市の交流人口	人	2,318,896 (H24年)					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
56	地域ブランド戦略推進 事業 【秘書政策課 ^(※) 】	16,320	拡充実施	⇒	⇒
57	市制60周年記念式典 等開催事業(市制60 周年記念事業) 【秘書政策課 ^(※) 】	11,441	実施		
58	小牧市民まつり開催委 託事業 【シティプロモーション課】	4,000	拡充実施		
59	観光情報誌制作負担 事業(シティプロモーション 推進事業) 【シティプロモーション課】	2,000	実施		
60	観光基本計画策定事 業(一般事務事業) 【シティプロモーション課】	8,500	計画策定		

拡充

地域ブランド推進事業



市長公室 市政戦略課
(H27.4.1～ 秘書政策課)
都市建設部 都市政策課
みどり公園課

1 予算額 9,380千円

(平成26年度3月補正 18,680千円)

2 目的及び効果 ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させ、市民の継続居住意向と愛着・誇りを高めていきます。

3 事業概要

○地域ブランド戦略推進事業 2,680千円

(平成26年度3月補正 18,680千円)

・地域ブランド戦略の啓発推進

ポスター、映画館でのCM上映など様々な手法を活用し、地域ブランド戦略の啓発を推進していくとともに、地域ブランド戦略アクションプランの進捗管理を行います。

・プランター用ブランドロゴステッカーの作成

「花いっぱい運動」で配布するプランターにブランドロゴステッカーを貼付します。

○巡回バスラッピング事業 6,700千円

巡回バス(南部、中部、西部及び北里地区)のトヨタハイエース4台に引き続き、同地区を運行する車両(日野ポンチョ5台)にもブランドロゴマークを用いたラッピングを行います。

※国の経済対策により、事業費の一部を平成26年度3月補正予算で計上しています。

観光基本計画策定事業

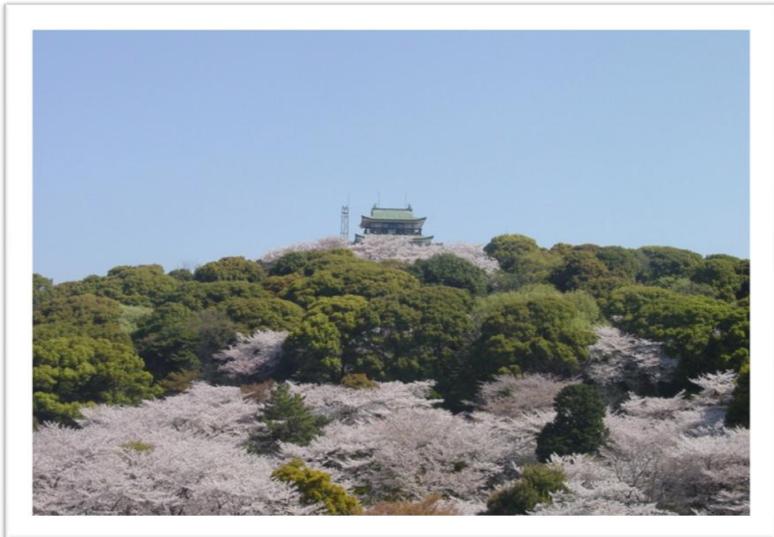
地域活性化営業部 シティプロモーション課

1 予 算 額 8,500千円

2 目 的 織田信長公小牧山城築城450年記念事業をきっかけとした今後の観光の推進に向け、その基本となる計画を策定します。

3 事業概要

市内の観光実態や国・県の観光に関する施策、観光動向の把握などを行いながら、本市が目指す観光の方向性を明確にし、その推進を図るための基本計画を策定します。



基本施策19 農業

担当 農政課

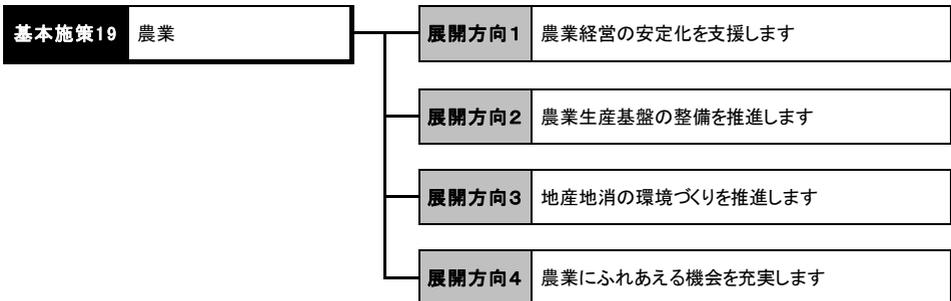
◆基本施策の目的

市民の農業に対する理解を深めるとともに、安定した農業経営と農業生産基盤の維持・向上を図り、優良な農地を保全します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
農家1戸あたり生産農業販売実績額	千円	263					↗
耕作放棄地の面積	ha	13					↘

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
61	農業用排水路調査事業(一般事務事業) 【農政課】	11,000	実施		

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
62	かんがい排水事業 【農政課】	7,000	実施		実施
63	水質保全対策事業 【農政課】	79,000	実施	⇒	⇒
64	ため池整備事業 【農政課】	154,000	実施	⇒	⇒

基本施策20 商工業

担当 商工振興課・企業立地推進課

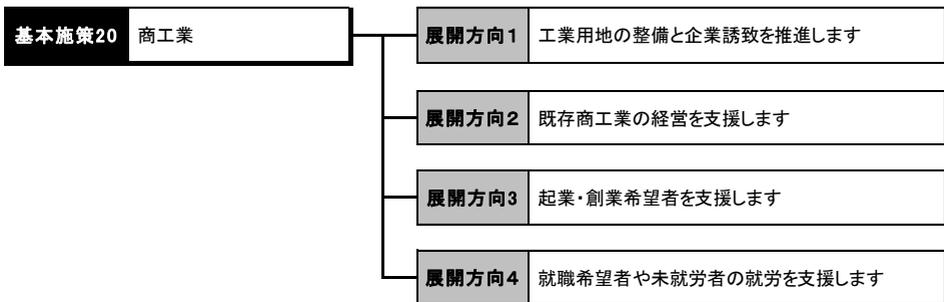
◆基本施策の目的

市外からより多くの人と企業を呼び込み、雇用の拡大にも結び付くよう、小牧市の強みや特性を活かしながら、バランスのとれた足腰の強い産業構造を構築します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
市内総生産額の県内順位	位	8 (H22年度)					↗
従業者数	人	51,804 (H24年)					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
65	(仮称)中小企業振興 条例制定事業(産業活 性化事業) 【商工振興課】	1,579	実施	条例制定	施行
66	産業活性化事業 【商工振興課】	25,500	実施		
67	金融支援対策事業 【商工振興課】	135,000	実施	⇒	⇒
68	こまきプレミアム商品券 発行助成事業 【商工振興課】	254,000	実施	⇒	⇒
69	新産業創出事業 【商工振興課】	208,200	拡充実施	⇒	⇒
70	企業立地推進事業 【企業立地推進課】	1,485,000	実施	⇒	⇒

拡充

新産業創出事業

地域活性化営業部 商工振興課

1 予算額 66,192千円

(平成26年度3月補正 6,000千円)

2 目的及び効果 市内企業への支援に加え、企業の新事業展開や創業者への支援を推進することにより、新たな需要の創造や市内産業の新陳代謝を進め、新たな産業の創出や地域の活性化並びに雇用の創出を図ります。

3 事業概要

○市内企業の操業支援

中小企業次世代成長産業設備等導入補助金
経営・技術専門家派遣利用費補助金 など

○企業誘致と産業集積の推進

航空機部品製造認証取得支援補助金
航空宇宙産業販路開拓支援補助金 など

○起業や市内企業の新事業展開の支援

新産業技術開発支援補助金
起業・会社設立支援補助金 など



○新たな補助金制度の創設

省エネルギー設備等導入補助金
知的財産権取得事業費補助金 など

○次世代成長産業への参入を希望する中小企業や、創業・起業に意欲のある方を対象としたセミナー等の開催

※国の経済対策により、事業費の一部を平成26年度3月補正予算で計上しています。